

## 医師意見書

はぐみつく保育園 施設長殿

児童氏名 \_\_\_\_\_

病名「 \_\_\_\_\_ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので当園可能と判断します。

\_\_\_\_\_ 年 月 日

医療機関名 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_

印又はサイン \_\_\_\_\_

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の提出をお願いします。感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

感染症名	感染しやすい時期	登園の目安
麻疹	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱した後3日を経過してから
風しん	発疹の出現の前7日から後7日くらい	発疹が消失してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症24時間前から発熱後3日程度までが最も感染力が強い）	症状が始まった日から5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで
水痘	発疹出現1-2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺等の腫脹が5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になってから
咽頭結膜熱	発熱、充血等症状が出現した数日間	症状が消え2日を経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬による治療を終了するまで
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
腸管出血性大腸菌感染症		症状が治まり、抗菌薬での治療が終了し、48時間あけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの